

人 歴史と文化が息づく人とコミュニティを育むまちづくり

(8) 次代を担う人材を育てる教育の推進

ひら
㉒未来を拓く青少年の若い力を育てる



現状と課題

- ◆都市化、核家族化の進行による人間関係の希薄化と地域社会・家庭の持つ教育力の低下に対して、学校・家庭・地域の連携による青少年育成が求められています。
- ◆地域において安心して子どもを育てることのできる環境づくりが求められています。
- ◆幼児・児童・生徒のさらなる多様化と個性化に対応した指導や教育相談活動の継続・拡充を目指し、指導内容の充実と教育相談窓口の充実が必要です。

施策の方針

学校・家庭・地域が一体となり、赤穂の未来を拓く青少年が健やかに育ち、自立した社会の一員として成長する環境づくりを進めます。

また、公民館や学校運営協議会等の充実を図り、地域が一体となった青少年育成を目指します。ストレスや精神的な不安を抱える幼児・児童・生徒やその保護者に対して、安心して相談できる相談窓口の充実として、スクールカウンセラー※1やスクールソーシャルワーカー※2の活用充実を進めます。



マモンジャーによる地域防犯啓発



地域連携による登下校の見守り

※1スクールカウンセラー……………教育機関において心理相談業務に従事する専門スタッフ。

※2スクールソーシャルワーカー…家庭環境による子どもの問題に対応するため、家庭・学校・地域と連携し、問題の解決に向けて支援をする専門家。